ペール缶液体注入作業

化学

重量補助

配管



ペール缶にノズルを垂直に挿入し、液体を注入します。

Before

ペール缶への液体注入時は、ノズルを注入口に対して垂直に挿入しないと金属粉が出て商品の不良につながる可能性があり、精神的に疲労する。

また、配管からの外力により、腕や腰などに負担がかかる。

After

コンパクトアームによる助力で、配管の 外力や重さを軽減することができた。 また、垂直にアプローチできるため、神経 もあまり使わずノズルをまっすぐ挿入で きるようになり、精神的な疲労も軽減でき た。

ワーク質量

4kg

使用頻度

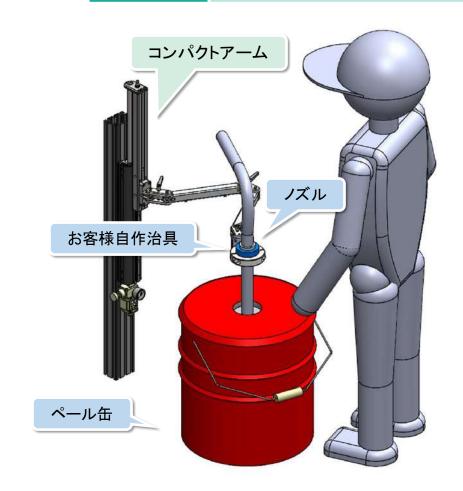
数十回/日

軸構成

CAW-L-300

アタッチメント

お客様自作治具





垂直動作による精神・肉体的軽減

